

ハンドボール部男子、県大会1回戦を勝利し、ベスト16に

5月22日に総体県大会1回戦が行われ、ハンドボール部男子は豊田市西部体育館にて春日井工科高校と対戦した。

幸先よく先制したが、相手の高い個人技に苦戦し、前半を10対12とリードされて折り返した。後半に入り、キーパーの好セーブで流れをつかむと、ポストからの意表を突くシュートで一気に逆転した。その後追いつかれたものの残り5分を切ったところで突き放し、21対18で勝利した。

翌23日には一宮市のいちい信金アリーナで大同大学付属大同高校と対戦した。名古屋南地区1位の強豪校であり、スピード、パワーで圧倒され11対37で敗退した。残念ではあったが、トップレベルのチームと対戦できたことで得るものは大きかったと思われる。

県大会の出場は15年ぶりであったが、1回戦を突破しベスト16に入ったことはチームにとって大きな自信になった。次の大会が楽しみである。

【 監督からのコメント 】

県大会で勝てた経験は大きな自信につながり、強豪校に負けた経験はチームの課題を見つける大きな収穫につながりました。

これからも日々の練習を積み重ね、7月の選手権大会では、県でベスト8を目指します。



試合前に写真撮影



先制シュート



高いブロックに阻まれる



厳しいディフェンス



キーパーの好セーブ



勝ち越しのシュート



ディフェンスを引き付けてのパス



勝利を決定づけるシュート（直後）

※ 写真は5月22日春日井工科高校戦